

「いってみっぺ」さいってみっぺさー 海味 奥山妙子さん

10年前、当時、高齢化率という言葉を一般的に使うようになった頃、まさに我西川町は、県内一の高齢化率を示していた。

何とかしなければと、ちょっと若い高齢者の私たちが「西川ドリームクラブ」というボランティア組織を有志で結成し、やがて高齢者サロン「いってみっぺ」を立ち上げた。

毎週金曜日、地域の高齢者はいそいそとおしゃれをして公民館に集まってくる。

朝9時、受付があり、近況の報告などで盛り上がると、その頃ドリームクラブのメンバーが作ったシフォンケーキやクッキー、プリンなどに飲み物を添えて、会場に運ばれてくる。一服したら、本日のメイン研修「認知症予防」の学習会が始まる。

「まだ知りたいこと、いっぱいあんのや」。そんな要望に応え、講師を招いての勉強会。毎回、研修メニューも内容が盛りだくさんだ。

昼になると、ドリームのメンバーが腕によりをかけて作った料理が三品皿の上に載ってくる。

先日、菅野町長が訪ねてくださり、「巳年ハンバーグ」と「へびっちょかまぼこ」を自ら振舞ってくれた。皆、大喜び、高齢者の寿命はまた一段と伸びたかもしれない。

今回で「いってみっぺ」は479回目を実施した。これからも私たちは地域の要望を踏まえ、向学心に燃える高齢者と共に、支え合える関係を続けていくつもりである。

令和7年2月27日（木）記